

13 株式会社艶金 出所) 同法人資料より抜粋



www.tsuyakin.co.jp

株式会社 艶金

環境への取り組み

艶金について

明治22年(1889年)創業。
ファッション衣料の生地を染色し、風合いを整える「染色整理加工」を行う会社です。
近年アパレル業界における環境汚染が問題視されていますが、なかでも「染色工程」がCO₂排出量の多くを占めていると言われています。
染色の仕事をする私たちだからこそ化学薬品、廃棄物、水消費と排水、エネルギー、温室効果ガス排出の全てにおいて厳格な管理レベルを目指しています。省エネルギータイプの染色機やバイオマスボイラーの導入、環境負荷低減に焦点を合わせた技術開発の相乗効果により環境配慮型染色整理工場のビジネスモデルを構築しています。



事業内容

染色・整理加工

布地製品の企画・製造・販売

ニット生地の企画・製造・販売

SDGs (持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。艶金では特に4、7、12、13、14に具体的に取り組んでいます。

艶金の環境への取り組み

再生可能エネルギー



2021年夏より、購入している電力の10%を再生可能エネルギー (太陽光、風力、水力等) により発電した電力に切り替えました。将来的には自社に太陽光パネルを設置し、全ての電力を切り替える計画です。

バイオマスボイラー



昭和62年という早い時期に当社はバイオマスボイラーへの燃料転換を行い、カーボンニュートラルを実現しています。二酸化炭素を吸収し続けた木材を燃やしているため、二酸化炭素が排出されてもトータル的に増やさない仕組みです。

艶金

地域との交流



地域の学校やイベントなどで、持続可能な社会をともにとの考えでSDGsに関わる紹介を行っています。2021年10月より、岐阜県とともにSDGsの取り組みの輪を広げていく、リーディング会員となっています。

省エネルギー染色機



染色は、大量の水の中に生地を投入し、60~135℃まで温度を上昇させ、数時間かけて行うため、莫大なエネルギーを必要とします。過去から省エネルギータイプの染色機の導入を進めていますが、特に近年では染色機メーカーとの共同開発により素材に適した省エネルギー型ハイブリッド染色機を導入するなど、積極的に省エネルギーに取り組んでいます。

段ボールコンポスト (TSUYAKIN FARM)



2019年より社員食堂で出る生ごみを毎日段ボールコンポストで全て堆肥化しています。それを使用して、敷地内に畑をつくり野菜を育てています。(TSUYAKIN FARM) 収穫した野菜は社員に配ったり、社員用の昼食に使用したり、循環型のサイクルを社内でも実践しています。

環境配慮型染色整理工場というビジネスモデルの確立を可能に



バイオマスボイラーとは？

かつて建築材として使われていた木材を燃やし、熱エネルギーに交換しています。燃焼時にCO₂が発生しますが、木々が成長していく過程で大気中のCO₂を吸収し続けたため、排出されてもトータルの増やさない仕組みです。これをカーボンニュートラルと言います。

カーボンニュートラルの仕組み



CO₂(二酸化炭素)排出量の見える化

年間CO₂排出量(2030年までに2018年比50%ダウン目標)

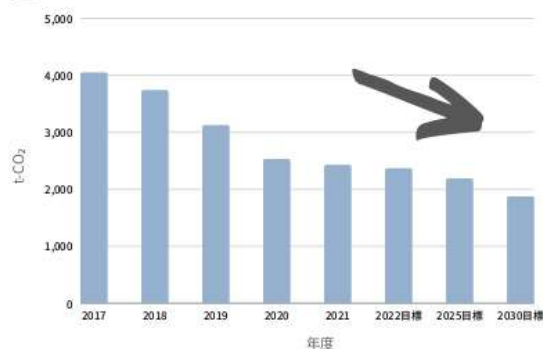
CO₂排出量が多い染色整理加工の環境負荷を減らすために、艶金のCO₂排出量の見える化を実践しています。

積極的なCO₂削減に取り組んでいる企業の国際認定であるSBTを2021年8月に取得しています。



SBT(Science-based Targets)

直訳すると「科学的根拠に基づく目標」という意味になります。パリ協定（世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回る水準に抑え、また1.5℃に抑えることを目指すもの）が求める水準と整合した、5年～15年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標のことです。



のこり染雑貨ブランド KURAKIN

のこり染とは

食品や植物を加工したあとに出る、のこり（残渣や枝葉）を原料にした染色方法です。自然界から抽出した色のため、環境に優しく、染まった色は見ているだけで気持ちが落ち着くようなやわらかい色合いをしています。

◎残渣(ざんざ)とは果汁をしぼった後のブルーベリー、草餅をつくった後のよもぎの煮汁など、食品や植物を加工した後に出る「のこり」のこと



のこり染カラーラインナップです。

人工的に作った糸、ポリエステルなどは全く染まらず、天然繊維のみ色がつく特徴があります。



KURAKINでは布雑貨やタオル雑貨、エコラップなどを販売しています。

数少ない繊維産地で作られたタオル、帆布を使い生活の中で永く大切に楽しみながらお使いいただけるように、すべての製品の形状はシンプルな形を目指しました。

「のこり染」や縫製は自社で行い、メイドインジャパンにこだわっています。



retricot(リトリコ)とは

染色工場内にある使われない白生地や在庫として眠る生地を再利用し、衣料品へよみがえらせる“アップサイクルブランド”です。コンセプトは「おうちリゾート」
リラックスできつつ、オシャレも楽しめるアイテムを販売しています。

◎アップサイクルとは本来であれば捨てられるはずの古くなったもの、不要だと思うものに新しいデザインやアイデアを加えることで、別の新しい製品に生まれ変わらせること

おうち着はもちろん、ちょっとしたお出かけもできるデザインが魅力的



誕生ストーリー

私たちの工場には使われない白生地や、染上がったものの衣料品にならない生地があり、それらは最終的に廃棄されているという問題がありました。

未染色の白生地や使われない生地は品質としては問題ないのに、使わず廃棄・焼却してはいくら環境に配慮したバイオマスボイラーなどを活用していても、CO₂の排出は抑制どころか増加の一方です。

私たちは生地の加工をしている会社だからこそ、生地の廃棄を無くし再利用しようと考え、「retricot」が生まれました。

アップサイクルブランド

retricot



ホームページはこちら

Tsuyakin



KURAKIN
JAPAN



retricot



株式会社 艶金

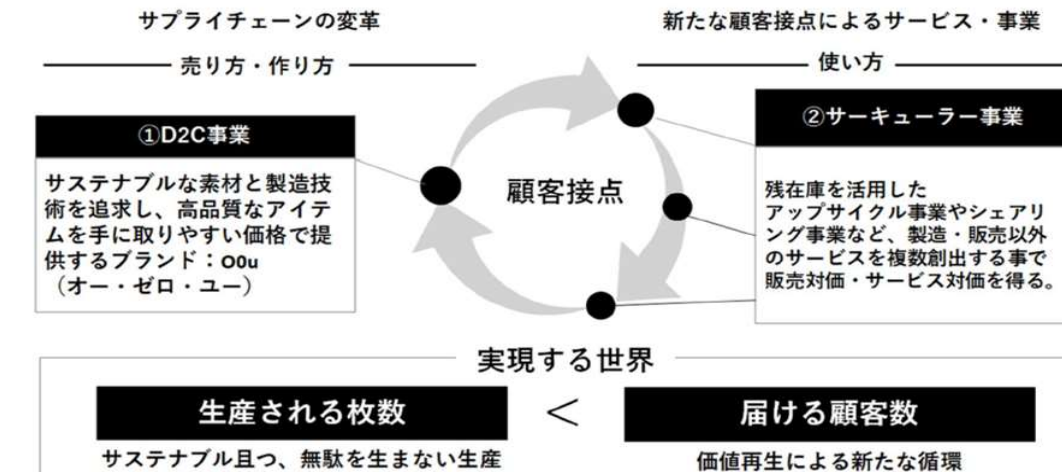
〒503-0995 岐阜県大垣市十六町字高畑1050

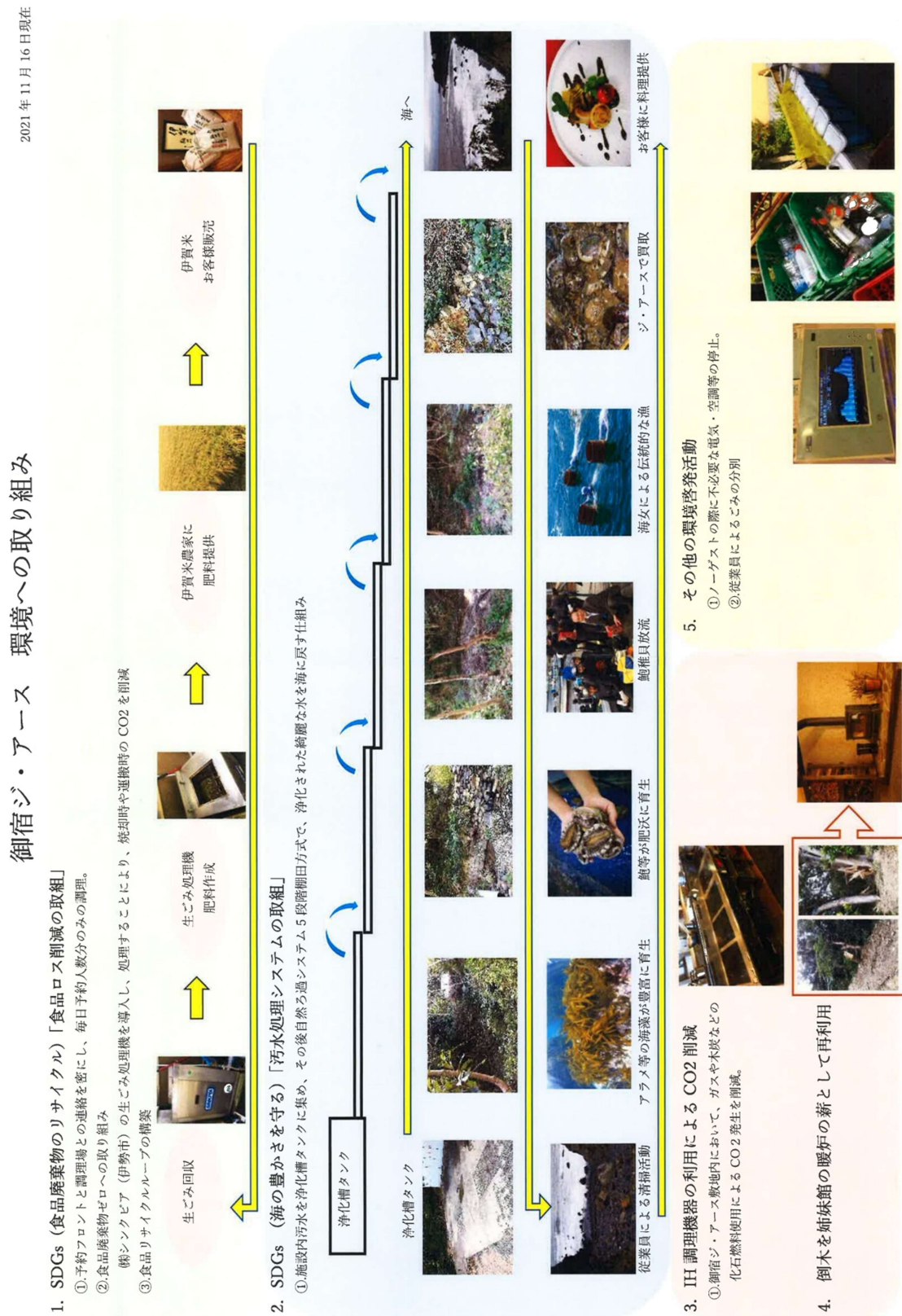
TEL: (0584)92-1821(代)/FAX(0584)92-1825

ADOOR LINKの目指す姿

Vision サステナブルな社会の実現に向け、サーキュラーエコノミーの実現と環境負荷の少ないファッションビジネスの拡大を目指す。

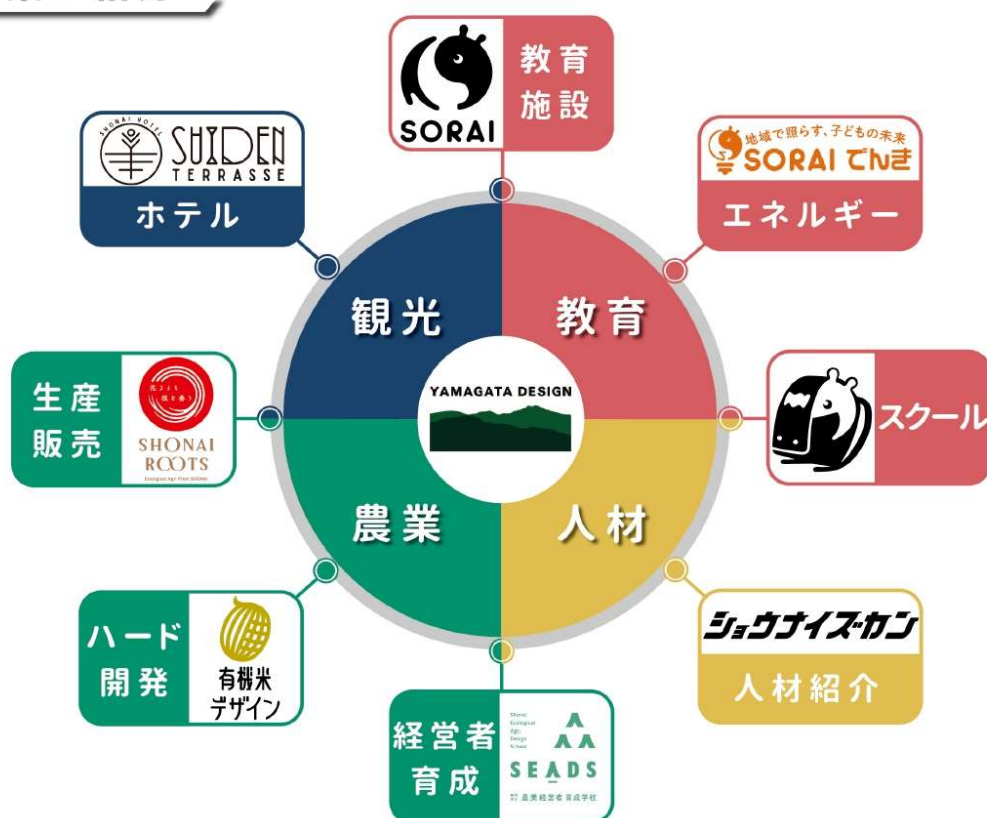
Mission 透明性と持続性をベースとした、新しい価値の創造







事業の紹介



事業の背景

観光

持続可能な地方都市をデザインするためには、地域外からの交流人口や関係人口を増加させ、より多くの外貨を獲得することが必要です。私たちは、そのために、“世界からわざわざ庄内に訪れるきっかけを創出”するためのホテル事業を開始しました。

教育

持続可能な地方都市をデザインするためには、教育環境を充実させ、社会で活躍する人材を輩出すると同時に、子育て世代から選ばれる地域になることが必要です。私たちは、そのために、地域の教育基盤を民間主体で底上げする教育事業を開始しました。

人材

持続可能な地方都市をデザインするためには、地域を適切にブランディングし、若者の移住を実現することが必要です。私たちは、そのために、「働く」と「暮らす」両方の切り口から地域の魅力を発信する、人材マッチング事業を開始しました。

農業

持続可能な地方都市をデザインするためには、地域の基幹産業である農業課題を解決し、成長産業とすることが必要です。私たちは、そのために、有機農業を軸とした ①生産販売 ②人材育成 ③ハード開発 3つの事業を開始しました。



MISSION 地域の魅力をプロデュースし、世界からの目的地となる

OVERVIEW

スイデンテラスは、米どころの庄内平野の水田の上に浮かぶように建つ木造空間のホテル。建築家、坂 茂氏が設計した木のぬくもりと香りに包まれた空間は、四季折々の田園風景を眼前にゆったりと流れる時を過ごすホテルとして国内外から多くのお客様にお越しいただいています。館内には、約2,000冊の本が並ぶライブラリ、地元食材を活かしたレストラン、バー、天然温泉を備えています。館内では、地元の作家やカフェが出演するマルシェなどを定期開催し、地域とホテルゲストの交流をはかるとともに、地域の自然や文化などの本物の体験をスペシャリストが案内するコンテンツを用意し、お客様が庄内そのもののファンになってもらえる環境をつくります。

ACTION



田園の魅力を活かした空間づくり

田園風景に溶け込む木造建築、四季の移り変わりを感じられるテラス、水田を感じられる天然温泉、サウナなどの空間でお客様をお迎えします。田園を望む朝ヨガ、ここだけの景観を活かしたウェディングや、地域の作家や生産者などが集うマルシェの開催といったスイデンテラスならではのぬくもりのある取り組みで、人と地域、自然との「つながり」を提供します。



Farm to Table

レストランのテーマに「Farm to Table」を据え、庄内の海、山、平野の食材を厳選し、風土を感じられる料理として表現いたします。自社農園では、持続可能な農法にこだわった野菜を栽培し、一年を通じて料理に彩りを添えます。また、食の魅力を引き立てる地元の日本酒、ワインをご用意しています。食の魅力によって世界から訪れたい場所を目指して新たな挑戦を続けていきます。



地域連携コンテンツの創出

海拔0mの日本海から標高2236mの鳥海山まで、様々な地形を有するこの地には、はつきりとした四季、美しい自然があります。ここで涵養された独自の精神文化、歴史、伝統が今も息づいています。庄内の奥深さを最大限に感じられるクラフト、釣り、きのご狩り、川遊び、雪遊びなど「本物の体験」を地元のスペシャリストと用意し、ここでしか味わえない魅力に触れられる環境をつくります。



ホテル事業

<https://suiden-terrasse.yamagata-design.com/>

晴耕雨読の時を過ごす、田んぼに浮かぶホテル



MISSION 夢中体験を通して、ジブンを育む

OVERVIEW

ソライは、これからの時代を生きる子どもたちに必要なチカラを「遊び」を通して育んでいくことを目的にした全天候型の教育施設です。建築家の坂茂氏が設計した木造のドーム状の建物には、高さ6mのオリジナル遊具が設置されたアソビバと、約1000種類の素材と200種類の道具が揃うのツクルバ、約800冊の本が楽しめるライブラリがあります。庄内藩校 致道館で教えられた学問、徂徠学が掲げる「天性重視 個性伸長」（生まれながらの個性に応じてその才能を伸ばすこと）をコンセプトの核とし、子どもが夢中体験を通して、ジブンを育む環境づくりを目指します。

Group

YAMAGATA DESIGN 株式会社

Data

施設名称: KIDS DOME SORAI
開業: 2018年11月
来館者数: 約8万5千人
(2018年11月~2019年10月の延人数)
敷地面積: 約14,400㎡
延床面積: 約2,156㎡
駐車場: 150台
建築設計: 坂茂建築設計

ACTION



子どもが主体的に考え、選択し、挑戦できる場の創出

ソライには児童館、学童保育、フリースクール、3つの機能があります。これら全てに共通しているのは、子どもの主体性を引き出すこと。ハード/ソフトの各種コンテンツづくりから、スタッフによる子どもの関わり方まで、すべてがその目的に繋がります。



子どもの世界を広げる仕組み

ソライでは、子どもたちが地域と社会と繋がることが大切になっています。地域のアーティスト/農家/料理人と連携したカリキュラムの開発や、企業/教育機関と連携したワークショップの開催など、子どもたちが多様な大人たちと触れ合う機会を創出します。



教育を社会全体で応援する仕組みの構築

ソライでは、大手/地域企業を対象としたスポンサー制度や、素材を提供いただくパートナー制度の創設、教育への利益還元を目的にした企業向け電気プラン「ソライでんき」の販売など、社会全体が積極的に教育参加し応援する仕組みを構築します。



教育事業



<https://sorai.yamagata-design.com/>

天性を重視し個性を伸ばす、全天候型の児童施設

スクール



SORAI放課後児童クラブ

放課後児童健全育成事業の本質である「子どもが安心して過ごせる生活の場」という概念を大切にしながらも、ソライの環境を最大限活用し、学校の時間よりも長い子どもたちの放課後に、より学び多き時間を創出します。



SORAI SCHOOL

子どもたちにとっての新しい学びの選択肢としてフリースクールを運営しています。ヤマガタデザイングループの事業リソースを最大限活用し、アート / 農業 / 料理 / コミュニケーションをテーマに、課題解決型学習 (Project Based Learning) を行います。



SORAI TechAcademy

当社とキラメックス社が協業し、IT スキルの習得からデジタル業務の受託まで一貫してサポートするオンラインプログラムを運営しています。「子育て世帯の収入 UP に向けた仕組み」と「学生が自ら稼ぐ仕組み」を提供し、地方において、子どもたちに回るお金を増やすことに寄与します。



エネルギー



SORAI でんき

企業向けの新電力プラン「ソライでんき」を提供しています。電気代の一部を、ソライ施設の運営に活用したり、高校生の「デジタル人材育成プロジェクト」を推進するやまがた AI 部の運営に活用するなど、山形県内の教育プロジェクトを充実するために活用します。



ショウナイズカン

MISSION 地方で働く価値を伝え、志高い人材を全国から集める

OVERVIEW

ショウナイズカンは、山形県庄内地域の仕事 (WORK) と暮らし (LIFE) の情報を魅力的に発信するリクルートメディアです。「地方都市で働くことは、地方都市で暮らすこと」という考えのもと、若い世代が魅力を感じる求人を集めて掲載するとともに、食や人といった暮らしの魅力も発信することで、UIJ ターンを促しています。庄内地域の2市3町と県とUIJ ターンの促進に関する連携協定を結んでおり、官民が一丸となって、庄内に優秀な若者獲得に取り組んでいます。

Group

YAMAGATA DESIGN 株式会社

Data

開設日：2018年5月

掲載求人数：137件 (2021年11月時点)

求職登録：683人 (2021年11月時点)

※内スカウト希望者 539人

ACTION



ワークライフバランスを再定義

私たちはワークライフバランスを、地方都市で「やりがいのある仕事」と「自然と家族と過ごす暮らし」と定義しました。これに合致するような仕事と暮らしの情報を発信することで、新たなワークライフバランスに賛同する若い人材を庄内に集めます。



企業の採用に対する意識向上

若者の採用を成長への投資としてみることで、できる企業を増やすため経営者と採用担当の啓蒙活動を行っています。ショウナイズカンは、企業に代わってWEB上でビジョンや夢を語り、働きがい伝えることで、求職者から選ばれる魅力的な企業を増やします。



マッチングの最大化

企業と求職者を繋ぐスカウト機能やメッセージ機能をサイトに搭載し、web上でマッチングの機会を最大化させるだけでなく、食事やお酒を一緒に楽しみながら、庄内の今を知るリアルイベント「ショウナイズカン meet up」など、直接対話することで見つかる発見や出逢いが生まれる企画も随時開催していきます。

次世代が山形庄内と魅力ある仕事に出会う、ポータルメディア

チキズカン

地方都市はどこも若年層の流出が続き、慢性的な人材不足に陥っています。私たち YD グループでは「ショウナイズカン」のノウハウや仕組みを全国の地方都市の企業や団体に提供することで、地域の企業が自ら人材事業を立ち上げ、自らのエリアの仕事と暮らしの情報を発信し、地域主導でUIターンを創出できるようサポートする「チキズカン」プロジェクトを2021年11月より開始しています。



人材紹介業 (ショウナイズカン) ————— <https://www.shonai-zukan.com/>



SHONAI ROOTS
Ecological Agri From SHONAI

MISSION 有機農業で産地形成し、日本農業を持続可能にする

OVERVIEW

ショウナイールーツは、ヤマガタデザインアグリが山形庄内における有機農業の産地形成を目指して立ち上げたブランドです。農業による環境負荷の低減、並びに庄内地域の農業者の所得向上の両立を目指し、化学肥料・化学合成農薬に依存しない、地域の有機資源の循環を重視した農業を、自社、及びJA等の生産パートナーとともに推進しています。地域で顔の見える生産者同士だからこそ、栽培の工程管理・確認を厳密、且つ効率的に行うことができ、生産品の品質管理を徹底しながらも、特別栽培や、特に有機JAS規格の課題である認証にかかる費用と手間を最小限に抑えることが可能で（特別栽培、有機JAS認証の取得に関わらず）、生産者が初年度からブランドを使用できる仕組みを実現しています。ヤマガタデザインアグリが国内外における適正価格での販路の開拓を行っています。

ACTION



庄内の持続可能な農業のブランド化、並びに国内外への販路拡大

庄内地域の有機資源、農業・畜産・食品加工業を営む過程で生まれる菌床や糞、炭等を堆肥として活用することにより資源を循環させ、農業に必要な肥料分を安定的に確保します。これらを適切に施用することで良質な土をつくり、資源と農地の持続性を担保するとともに、健康的に育った農産物をお客様に提供します。



自社での有機栽培による良品多収の栽培体系確立

自社では、ビニルハウス51棟、露地約2haで営農。ハウスは、周年のベビーリーフをにべースに、ミニトマトなどを栽培している。今後6年でハウス100棟、露地120ha規模の経営面積を目指します。



地域生産者との連携による取扱品目／規模の拡大

有機資源循環農法を軸に、消費者向けの独自の栽培基準を定め、地域の生産者と栽培ノウハウを共有することで、庄内地域みんなが有機農業を推進する仕組みを構築します。庄内地域全体として持続可能な農業を実践するとともに、世界的にも国内においてもニーズの高まる有機食品の市場に、庄内地域として参入、寄与するブランドです。

花よりも根を養う、山形庄内の有機資源で循環する農業

＼ 庄内からの野菜の定期便 ＼



SHONAI ROOTSの野菜がインターネットで購入できるようになりました。庄内の四季折々の旬を楽しむ、野菜セットの定期便です。おためし1回・2週間に1回・1ヶ月に1回から選べます。（※お米のササニシキも販売中）

【販売野菜の栽培基準について】

栽培期間中、化学肥料と農薬を使用せず、主な肥料分（窒素）を地域の有機資源で賄うことを基本基準としています。どうしても実現が難しい農作物に関しては化学肥料と農薬を地域基準の50%以下に減らした例外基準で栽培を行い、段階的に化学肥料と農薬の使用量を減らしていくことを目指します。いずれの場合も遺伝子組み換え・編集技術を用いた農作物は栽培しません。



農業（生産）

<https://shonai-roots.com/>



鶴岡
市立

農業経営者育成学校

MISSION 農業経営者を育成し、日本農業を持続可能にする

OVERVIEW

鶴岡市立農業経営者育成学校（SEADS）は、有機農業をはじめ持続可能な農業を目指し、座学と実習を通じて、農業技術・経営を学ぶ、2年制の就農支援施設です。農業者が著しく減少する現状に対して、地元/全国から募集した研修生を育成し、将来の担い手を確保します。地域の行政機関/JA/教育機関/民間企業/地域の先進農家が連携し、栽培技術研修、事業計画の策定、農地や販路の確保など、就農準備から農業経営安定化までを一貫して支援しています。山形県内の経験豊富なベテランが校長やアドバイザーとして、運営陣を固め、当社はプロモーションとカリキュラムの企画/運営を担っています。

Group

YAMAGATA DESIGN 株式会社

Data

開校日：2020年4月

研修生数：15人

ACTION



地域農家/コミュニティと繋がる
実習研修の整備

"研修のための"研修ではなく、"生きた"農業経営を学ぶよう、地域の経験豊富な農家のもとでマンツーマンで実習研修を行います。1年目は水稲と園芸作物（ミニトマト、メロン、枝豆、ねぎ等）を必修で学び、2年目は自分が望む品目を選定。農家から技術を学ぶと同時に、地域のつながりをつくります。



農業経営の基礎から学べる
座学研修の整備

農業経験の無い方も安心して学ぶことができるよう、「植物の成長の仕組みとは?」「売上とは?」など、一般的な農業の学校だと「知っていて当然」とされてしまう、本当の基礎からお伝えします。また2年間の研修を通じて農業"経営者"としての知識も身につけていきます。



就農プランの実現に向けた
支援体制の構築

研修開始から、就農に向けた準備、営農開始後の経営安定化までをワンストップで支援します。就農に向けた準備で課題となることが多い農地、資金、販路の確保はもちろん、営農開始後の栽培技術の相談や人手の不足等についても、行政、JA、大学、民間企業がそれぞれの得意分野を活かしてサポートします。



農業（人材）

<https://tsuruoka-seads.com/>

有機農業を目指し、座学と実習を通じて農業技術・経営を学ぶ農業学校

有機米デザイン

MISSION 有機米のマーケット拡大に寄与し、日本農業を持続可能にする

OVERVIEW

有機米デザインは、有機米栽培の大きな課題となる田んぼの除草作業を省力化 / 無人化する自動抑草ロボットの開発と有機米の生産支援・流通販売のプラットフォームの構築を通じ、有機米マーケットの拡大と生産者の所得向上に寄与します。現在は東京農工大学と共同研究を進め、ロボットの工学開発においては TDK 株式会社、販売体制においては井関農機株式会社と提携し、数年以内の商品化を目指して全国規模での実験を推進しています。グループ会社で唯一、東京（東京農工大学小金井キャンパス内）に本社を構えています。

Group

有機米デザイン 株式会社

Data

設立日：2019年11月

ACTION



自動抑草ロボットの開発

田んぼの雑草を抑制する自動ロボットを研究開発します。水稻の有機栽培を行ううえで最も工数のかかる除草作業の省力化に寄与し、有機農業（またはそれに準ずる栽培方法）の生産性向上、規模拡大を目指します。



有機米の栽培ノウハウ / 支援サービスの提供

ロボットを活用した栽培ノウハウを提供し、生産者の有機またはそれに準ずる基準でのお米の栽培への参入障壁を低減する。またその実現に必要な各種支援サービスをパートナー企業と構築し提供します。



生産者と消費者を繋ぐ、安心の流通販売網の構築

有機米の流通販売網を構築し、当社がお米を仕入れ販売します。生産者が安心してお米づくりに集中できる環境を作ると同時に、消費者も美味しい有機米を安心して気軽に購入できる環境を実現させます。



農業（ハード開発）—— <https://www.ymd1122.com/>

テクノロジーでお米本来の味と力を



はじめに

「農業」と関わる働き方や生活スタイル、楽しみ方が注目されている現在。Aグループの農協観光は、『Nツアー アグリ人財バンク』を立ち上げ、日本の農業を応援したい、農業に関心がある“農業応援団”（法人・個人）を幅広く募集しております。

会員登録いただいた法人・個人の応援団の皆様にはビジネススタイルや生活スタイルに合わせて、“働いて応援”“食べて応援”“作って応援”という様々なカタチで農業に関わっていただけるような機会を発信、ご提案いたします。また、定期的に開催するメールマガジンの情報は、農業に関する求人情報、直売所のイベント情報、各地の特産品のお取り寄せ情報など、全園の旬な情報です。

日本の農業を応援する農業応援団となって、様々なカタチで農業との関わり方を考えてみませんか。

アグリ人財バンクでは 農業に関わる“様々なカタチ”を発信・提案していきます

様々な“働く”が応援につながります

- シニア世代のセカンドキャリアに
- 支援ボランティアで社会貢献
- 社員研修として生産現場を学ぶ機会に
- 社員の副業先に

様々な“食べる”が応援につながります

- 子育て中のスキマ時間に
- ワーケーション中のダブルワークに
- 自分たちで野菜を育てる楽しみを知る場に
- チームビルディングや観光旅行に

様々な“作る”が応援につながります

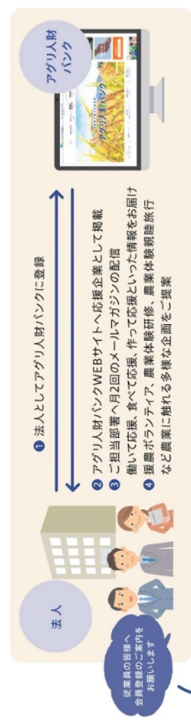
- 産地の食材をお取り寄せ
- 直売所で地域の特産品をお買い物

様々な“学ぶ”が応援につながります

- 家庭菜園や市民農園の活用
- 美味しい調理方法を学ぶ

農業に関わることが 日本の農業の応援につながります

アグリ人財バンク ～会員登録から情報を受け取るまでの流れ～



- 法人としてアグリ人財バンクに登録
- アグリ人財バンクWEBサイトへ応援企業として掲載
- ご担当部署へ月2回のメールマガジンの配信
- 働いて応援、食べて応援、作って応援といった情報をお届け
- 現島がランチ、農事体験研修、農業体験旅行など農業に携わる多様な企業へご提案

農業を応援したい 従業員や個人の皆様

- 登録
 - PC・スマホから会員登録
- 配信
 - メールマガジンの配信(月2回の定期配信)
 - 日本の農業を盛り上げるために、3つの応援をテーマに農業の魅力ある情報や旬の情報を発信！
- 活用
 - 求人情報や体験情報など気になる情報をチェックしてサイトを閲覧、有効活用

農業を応援したい 従業員や個人の皆様

- 求人情報
- 体験情報
- 直売所情報
- 農作業HOW TO
- etc

食べて応援

- 求人情報
- 体験情報
- 直売所情報
- 農作業HOW TO
- etc

作って応援

- 体験情報
- 家庭菜園情報
- 家庭菜園情報
- 農業イベント
- etc

おかげさまで多くの皆様からご参加いただいております。

農業を応援したい 従業員や個人の皆様

- 求人情報
- 体験情報
- 直売所情報
- 農作業HOW TO
- etc

食べて応援

- 求人情報
- 体験情報
- 直売所情報
- 農作業HOW TO
- etc

作って応援

- 体験情報
- 家庭菜園情報
- 家庭菜園情報
- 農業イベント
- etc

おかげさまで多くの皆様からご参加いただいております。

農業を応援したい 従業員や個人の皆様

- 求人情報
- 体験情報
- 直売所情報
- 農作業HOW TO
- etc

食べて応援

- 求人情報
- 体験情報
- 直売所情報
- 農作業HOW TO
- etc

作って応援

- 体験情報
- 家庭菜園情報
- 家庭菜園情報
- 農業イベント
- etc

おかげさまで多くの皆様からご参加いただいております。

アグリ人財バンクへの会員登録方法

法人

アグリ人財バンクWEBサイトにて申込
※アグリ人財バンクへe-mailにてお申込ください。
ホームページ: <https://ntour.jp/agribank/>
メールアドレス: ntour.agri-bank@ntour.co.jp

お問い合わせ
従業員のご登録へ
「アグリ人財バンク会員登録」を
ご案内ください。

個人

アグリ人財バンクWEBサイト
又は下記のQRコードより、PC・
スマホからお申込ください。



ホームページ:
<https://ntour.jp/agribank/>

農業応援プログラムを取り入れた“企業研修”
“社員旅行”など、法人向け企画をご提案させていただきます。

アグリ人財バンクより農業応援に関する情報をご案内いたします。※月2回の定期配信

- メールマガジンにて農業応援に関する情報をご案内いたします。
- 求人申込、通称サイトでのお問い合わせ、農業イベントへの参加などは、それぞれの情報照転元へお問い合わせください。

農業を通じた
企業の課題解決も

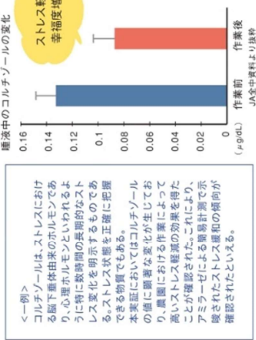
社員の福利厚生、健康増進、研修・教育が
有益な効果を得ることが期待できます。

■ 自身が感じる生きがい(喜びや楽しみ)



※3 テレワーク利用意向は定着・拡大、
ワーケーションもニーズあり
(国土交通省関東地方整備局記者発表資料より)

- 東京圏の最新動向を調査(ワーカー3,000人、企業972社から回答)
- ワーカーの60%がテレワークを実施し、75%が希望
- 中山間地でのニーズも高い(テレワーク57%、ワーケーション55%)
- 今後のオフィス戦略は、在宅勤務拡充を急須

[illegible]

アグリ人財バンクのご案内

わたしたちと一緒に日本の農業を応援しませんか



安全で安心して食べられる食糧を守るための“農業応援団”になりませんか？



多くの人たちが様々なカタチで農業に関わることが、日本の農業の応援に繋がります

食へて応へ

- ① 社員の副業先に農業バイト
- ② 援農ボランティアで社会貢献
- ③ 農業を通じた研修や親睦
- ④ シニア世代のセカンドキャリアなど

作って応援！

- ① 野菜を活かした料理レシピ
- ② ちよっと一工夫の加工食品作り
- ③ 土に触れる市民農園の利用
- ④ 野菜を作る家庭菜園への挑戦など

農家で働いてみませんか？



JAグループの農協観光が運営をするアグリ人財バンクでは、ご登録いただいた会員の皆さまに**全国の農業における求人情報や農業に関する情報を発信し、求職者と求人農家のマッチング**を応援していきます。

≡ 農業の現場では、いろいろな働き手の“**チカラ**”を求めています!! ≡



まずは**アグリ人財バンク**に登録

STEP 1 カンタン登録! (登録無料)



- ① 左記QRコードよりサイトへアクセス
- ② 必要事項を入力いただき登録
- ③ 返信メールが届けば**登録完了**です

※登録をしたから必ず働かなくてはならないということではありません。

STEP 2

アグリ人財バンク



「農家で働いてみたい」
皆さまにアルバイトや副業、
就農まで、全国の農家の働き
に関する情報を発信!!

登録された皆さま

カンタン無料登録で近く農家の
アルバイト情報から全国の
就農に関する情報
まで、直接メール
マガジンで受け取
れます。



STEP 3 メルマガを見て働いてみたいと思ったら?



メールマガジンに掲載された求人情報へ直接アクセスしてください。各農家が掲載をしている求人情報や求人サイトの条件に沿って採用が進められます。県や地域によっては、JAが受付窓口となっている場合もありますので、ご確認ください。また、アグリ人財バンクからおススメの求人情報を直接ご案内しますので、自分に合った働き方が見つかります。

さらに 農業に関するあらゆる情報も配信していきます



ちょっとだけ農業に関心のある方の登録もお待ちしております!



【ジョイントリー】
JOINTly GREEN

それは、自然・文化とともに暮らすサイト



週末は、農家

予算はないけど、
食農イベントをもっと告知したい。
『JOINTly GREEN』は4つの便利な機能で、
食農イベント主催者をしっかりとサポートします。

「JOINTly GREEN(ジョイントリーグリーン)」は、株式会社農協観光が運営する、『食』と『農』の交流イベントを掲載できる情報サイトです。

- 食と農のイベント掲載であれば、
どなたでも**無料**でご利用いただけます。
- シンプルなデザインのため、
初めての方・パソコンに不慣れな方でも、
簡単にイベント登録をすることが可能です。

【掲載することができる食と農のイベントの一例】



▲ 農業体験イベント



▲ 料理教室



▲ 直売所イベント



▲ 体験・市民農園



どうぞご自由に食農イベントをご登録ください。

“JOINTly GREEN”の4大機能



情報発信
集客機能

インターネットで催し・イベントの開催告知・情報発信を**無料**で掲載することができます。“食”もしくは“農”が関わっているイベントであれば、掲載可能です。



Facebook
との連携

Facebookアカウントがあれば、お手軽な会員登録が可能です。
また、Facebook機能のコメント、「いいね」など、親しみやすい機能を搭載しています。



参加受付
システム

JOINTly GREENなら、24時間参加申込者の受付が可能です。
主催者の事務作業軽減。
※【**有料機能**】システム利用料@100円/参加者1名



参加者を
DB管理

参加者の顧客情報を各募集イベントページで管理。メールマガジンによる告知にご活用いただけます。



忙しい主催者の事務作業を情報拡散から顧客データ管理までサポートします。

“JOINTly GREEN”の利用について

機 能	利 用 料	備 考
情報掲載のみの場合	無料	■掲載期間の制限はありません。 ■掲載内容がサイト利用目的に合わない場合は掲載をお断りさせていただく場合があります。 ■掲載にあたり、サイト上の「JOINTly GREEN(株式会社農協観光) 利用規約」をご確認ください。
参加受付システムを利用した場合	参加者1名あたり 100円	■WEB決済機能は有しておりません。参加費等の事前決済は、主催者様のサイトにて行うか現地にて徴収ください。 ■参加者リストは、イベント主催者管理画面から閲覧いただけます。また参加者リストをエクセルデータ(.CSV)でダウンロードすることも可能です。 ■利用料は、月末で集計し農協観光より請求書をお送りいたします。



▲ イベント参加申込画面



▲ 質問項目入力画面



▲ イベント主催者管理画面

JOINTly GREEN

ジョイントリーグリーン



で検索

URL

<http://green.jointly.hyakuren.org/>



大人も子どもも

みんなでたのしく竹林問題を解決しましょう!

使うこと、食べることは、大切な循環のひとつです。私たちは竹林を整備しながら、竹を使ったり、竹を食べたり、竹を「害」ではなく、豊かな資源として新しい価値を見出していきたいと考えています。



参加者募集中!

みなさん私たちと一緒に
たのしく竹林問題に
取り組んでみませんか?



詳しくはコチラ

みらいの森
みらいの子ども達のために今できることを

私たち「みらいの森」について
自然素材で家づくりをしているアトリエデフ、NPO法人
エコー倶楽部、市民の皆さんが管理や保全活動をしている
森林を総称して「みらいの森」といいます。未来の子ども達の
為に、日本の山を守り育てる活動をしています。

お問合せ TEL. 0266-74-1077 (八ヶ岳営業所)

アトリエ
DEF 日本を山を守り育てる
株式会社アトリエデフ a-def.com

この紙は日本の竹100%を原料にして印刷を完結
しています。竹の自然活用は高効率で省資源、生物
多様性の保全に立派な貢献にもなります。



どしたら竹と
仲良くなれるかな?

まずは、竹林のお手入れをしよう!

はじめに、竹林の状況を把握し、整備計画・方針をたてましょう。
枯れた竹・細い竹・曲がっている竹・傷のある竹・重なっている竹は、伐
採・整理する。竹林の規模が大きい場合は、あせらず数年かけて少
しずつ手入れをしていきましょう。



安全第一!無理せず楽しく作業しよう

服装は長袖・長ズボン。丈夫な長靴を履いて、軍手、ヘルメットを着用
しましょう。竹を運ぶときは周りをよく見て、足元に注意。



みんなで作ると
たのしいよね!

竹がっつく!ひと・自然・生き物たち

竹林を手入れしたり、自分の手を動かし何かをつくることを通して「知
る・見る・触る・感じる・行動する」身体ぜんぶで、自然を感じてみま
しょう。そうすると、吹き抜ける風や空を舞う鳥、いろんな形の草や
葉っぱ、見たことのない虫たちに気がきます。そして最後に、一緒に作
業したとなりの人と目を合わせて、ニッコリと笑い合しましょう。



食べよう！使おう！遊ぼう！

竹は木材に比べて加工がとってもカンタン。
抗菌性が高い素材だから、生活の身近にあるものに使えます。
イメージ次第で竹の利用方法は無限大です！

遊ぶ

●スポーツ用品やおもちゃとして使う

- 弓・レガース・いかだ
- 竹馬・射的・積み木・竹ぼっくり・竹トンボ
- 流しそうめんの台

●芸術や文化の道具として使う

- 茶道具(茶杓・茶筌・柄杓)
- 茶室(すのこ・衝立・天井)
- 日本庭園(鹿威し・垣根)
- 扇子
- 楽器

食べる

●タケノコや竹炭を食べる

タケノコを食べることは、
一番の放置竹林対策
になります。

竹炭は昔から
食べ物を包むために
使われてきたよ。

●生活道具として使う

- 食器(器・カトラリー)
- 調理器具(鬼おろし・ザル)
- 竹かご
- ハンガーラック
- キャンドルホルダー(竹灯籠)
- 竹ぶみ
- 花瓶
- プランター
- 畑道具
- 紙

●竹炭にして使う

- お部屋や冷蔵庫の消臭
- 床下の湿気とり
- 竹炭せっけん
- 土壌改良材

●エネルギーとして使う

- 竹ペレット
- 焚き付け
- 薪(竹ボイラー)

●竹チップ・パウダーにして使う

- 土壌改良材
- ペット・家畜の飼料/敷料
- お部屋の消臭
- マルチ材
- 酵素風呂(糠床材)
- コンポスト

竹は家をつくる
材料にもなるよ。
このリーフレットも
日本の竹だけで
使われた紙だよ！

かつて、竹は暮らしのパートナーだった！

私たちは昔から、暮らしの道具や食べ物として竹を活用してきました。
里山の竹林を手入れをしながら受け継ぎ、成長が早く加工しやすい竹の特性を活かして、ザルなどの日用品や家具、建築用の材料として使ってきました。また、材料としてだけでなく、地下茎を浅く広く伸ばす性質を利用して、河川敷の護岸用としても古くから竹が植えられてきたのです。



いま、竹は暮らしのやっかいものに？

現在、多くの竹林は手入れされることがなく放置されています。
里山の共同体の崩壊と、プラスチック製品の普及・食品の輸入量増加・新建材の使用率増加などにより、竹が使われなくなったのが主な理由です。かつては河川敷の護岸用だった竹林も、整備されず地下茎が密集しすぎて雨が土中に浸透しなくなり、逆に土砂災害の原因になっています。



22 レコテック株式会社 出所）同法人資料より抜粋

		
	Vision	
	100年後の人類のために ごみという概念がない社会を作る	
		2

				
What we've done				
排出から再生資源の活用まで、静脈サプライチェーンのハード/ソフト面のソリューションを提案してきました				
				
ap bank fes	東京都モデル事業	環境機器販売/導入 コンサルティング	大型食品リサイクル施設導入	海外一般ごみ 処理事業
大型イベント初の14分別、 全量計量管理、環境報告書の作成等実施。 戦略策定、オペレーションを担当。 国内最先端の環境配慮型イベントを実現。	都市部の事業系廃棄物のリサイクル率向上 及び次世代型収集モデル実現のための システム開発と実証事業を実施。 渋谷区での啓蒙イベント開催。	大手百貨店、ショッピングモール等 の排出元に対し、計量管理装置、 廃プラスチック圧縮機等 ごみ処理関連機器の販売と トータルソリューションの提供。	宮城県にて160t/日処理の 生ごみメタン発酵施設建設の プロジェクトマネージメントを担当。 食品廃棄物の収集から 再生利用まで企画立案を実施。	JICA委託事業にてインドネシア バリ島での一般廃棄物処理実証事業を 受託。事前調査からプラント検討、 導入、運転管理等を実施。
3				

需給ギャップに対して、PCR材を安定的に調達するためには、4つの課題があります

01
品質の担保



02
コストの高騰



03
調達量の見通し



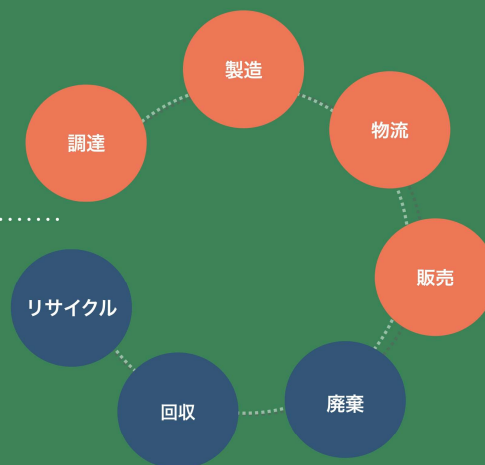
04
トレーサビリティの確立



12

動脈と静脈のサプライチェーンが分断されて、
PCR材を調達するためのプラットフォームが存在していないのが現状です

Platform
PCR材を調達できる
機能が求められている



13

実証から得られた知見を元に、Material Pool SystemとGOMiCOを統合し
POOLシステムを開発しました

POOL



プラスチックに限らず、資源の種類ごとにデータベースを構築し、
プラットフォームを活用したマッチングを通して、あらゆる資源で循環をデザインします





2021年11月 - 2022年2月末
東京都革新的リサイクル技術・ビジネスモデル推進プロジェクトに採択されました

再生プラスチックの商品への利用可能性を検証

KAO TOPPAN

きれいな廃プラのマテリアルリサイクル(リベレット)
リサイクル過程のコンパウンド検討
着色・汚れのある廃プラのケミカルリサイクルテスト



環境エネルギー株式会社

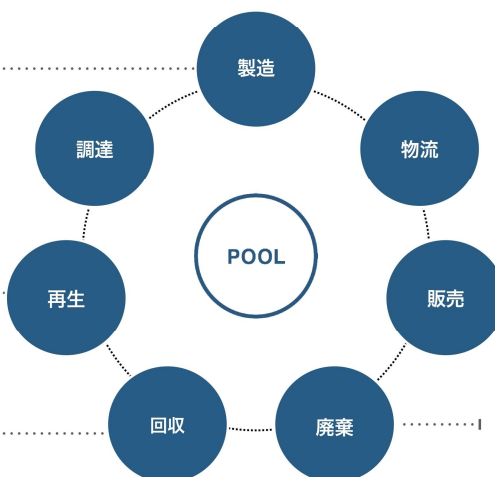


SUMITOMO CHEMICAL

商品納品時の車両にて廃プラスチックを回収

SENKO

東京納品代行株式会社



プラットフォームとしての要件や課題を抽出



動静脈一体物流による
環境負荷及びコスト評価

Deloitte
デロイトー・マツ

東京大学
村上研究室

商業施設から廃プラスチックの分別・排出

ELIMINATING THE IDEA OF WASTE:

捨てるという概念を捨てよう

MAKE IT RECYCLABLE
リサイクル可能に

MAKE IT FROM RECYCLED MATERIALS
リサイクル原料から制作

MAKE IT REUSABLE
リユース可能に

INNOVATE WITH WASTE
廃棄物に革新的な解決策

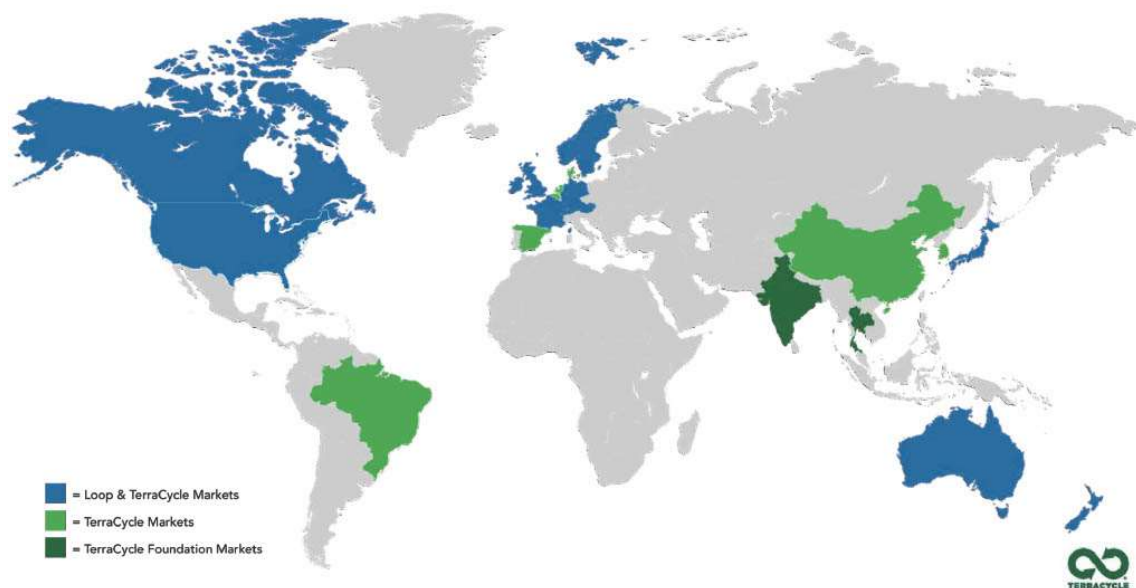
CLEAN UP WASTE
廃棄物を取り除く

TERRACYCLE



テラサイクルはリサイクル界のグローバルリーダー

- 世界21カ国にて様々なリサイクルプラットフォームを展開
- また、新たなリユースビジネス“Loop”を世界各国主要都市にて拡大展開中





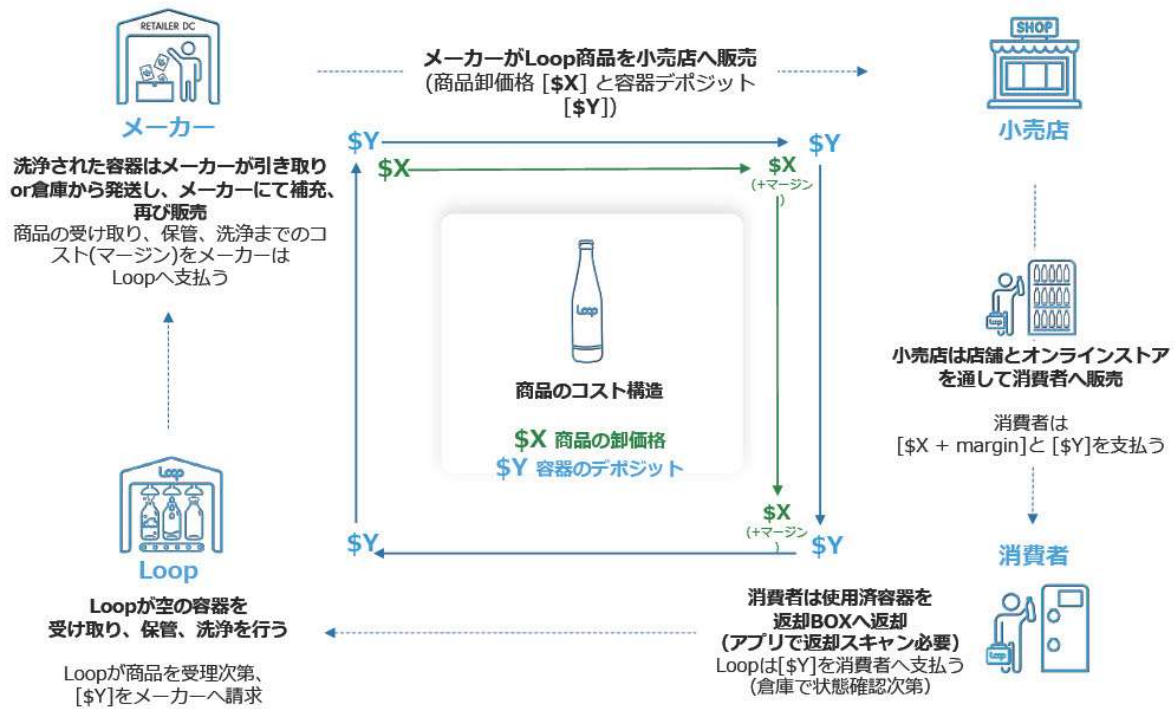
5

LOOP GLOBAL ECOSYSTEM

Loop is working with a wide variety of stakeholders to enable reuse at scale.



店舗販売のLoopオペレーションモデル





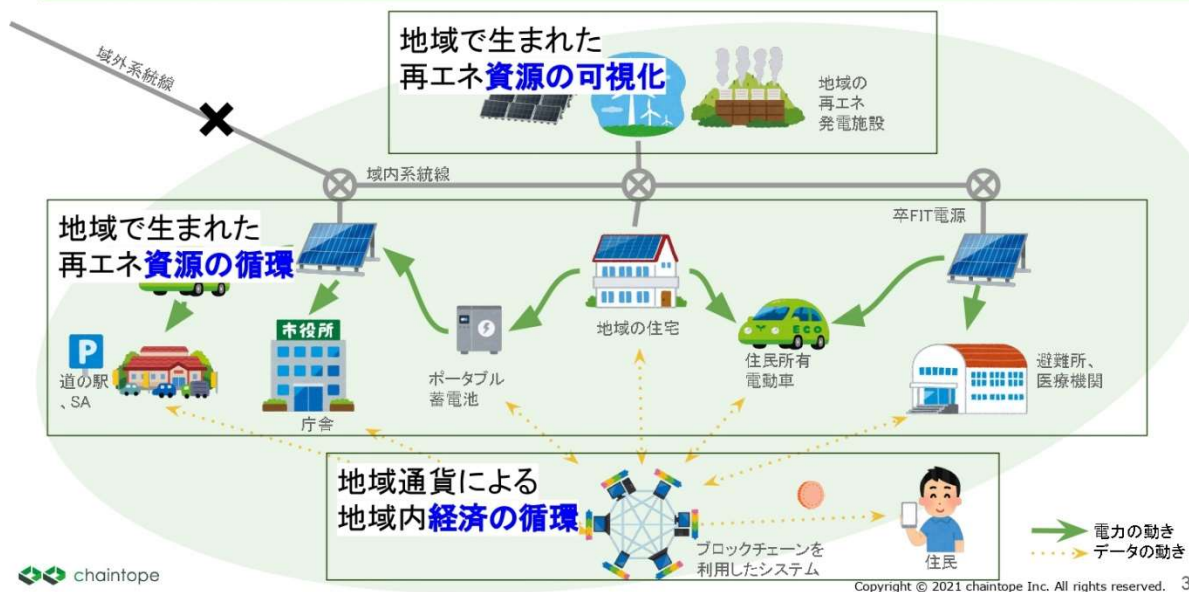
地域循環共生圏構想

地域の資源、自分たちの目の前にあるものの可能性をもう一度考え直し、その資源を有効活用しながら環境・経済・社会を作っていく。





ブロックチェーンを活用した地域循環共生圏づくり



佐賀市では再エネの地産地消(資源循環)が行われていた

【再エネ発電】

清掃工場ごみ発電所



再エネ
地産地消
(資源循環)

【再エネ利用】

市役所等の公共施設

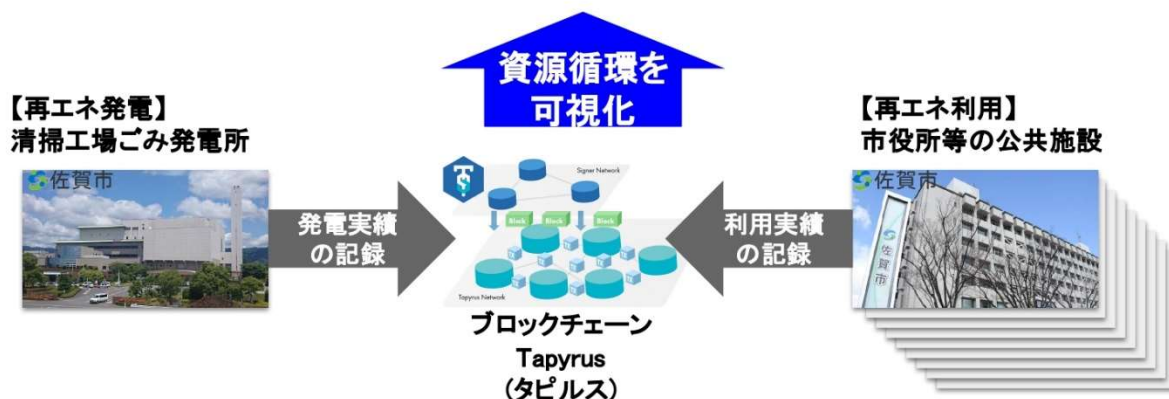


100か所以上



ブロックチェーンを利用して資源循環を可視化

佐賀市 地域循環共生圏構想の足がかりとして活用



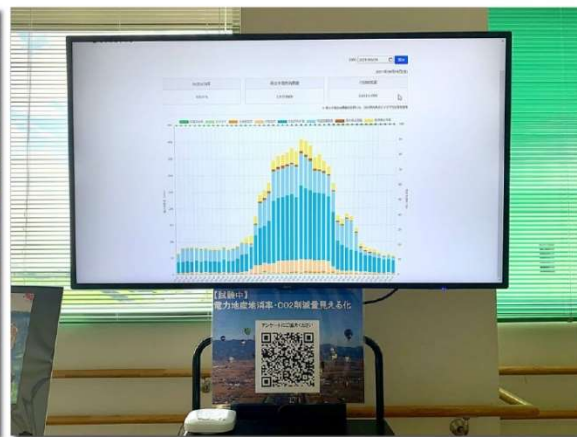
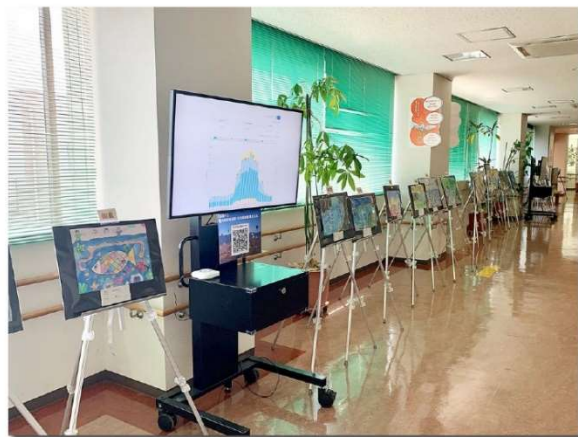
chaintope

Copyright © 2021 chaintope Inc. All rights reserved. 5



佐賀市公共施設における資源循環の可視化が完了

2021年10月より佐賀市清掃工場等でシステムを運用開始し、リアルタイムでの**地産地消率**、**CO2削減量**※等を表示



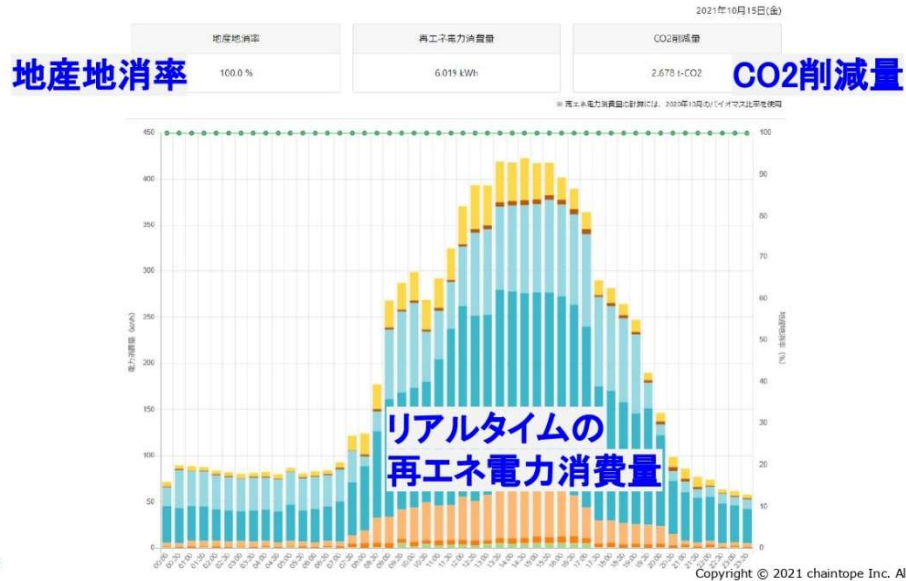
chaintope

※環境省温室効果ガス排出量 算定方法・排出係数一覧を参考に算定

Copyright © 2021 chaintope Inc. All rights reserved. 6



佐賀市公共施設における資源循環の可視化が完了



佐賀市公共施設における資源循環の可視化が完了

環境価値証書の発行

SAGA CITY	
CERTIFICATE OF ENVIRONMENTAL VALUE	
環境価値証書	
需要家名	市役所本庁舎
証書該当月	2021年10月
電力消費量(kWh)	50,555 kWh
地産地消率(%)	73.6%
CO2削減量(kg-CO2)	22,497 kg-CO2
バイオマス比率(%)	63.645%
証書ID	eab1284174a758b92e80a4bd74bab7febbc 4cd20447056aeb6d062418859c167
佐賀市	
この証明書は改ざん防止のためにブロックチェーンに記録されたデータを元に作成されています	

Copyright © 2021 chaintope Inc. All rights reserved. 8



Point① 細かいCO2削減量を手間なく可視化できる

需要家名	証書該当年月	電力利用量(kWh)	地産地消率(%)	CO2削減量(kg-CO2)	バイオマス比率(%)	証書
高木瀬小学校	2021年10月	9,632	74.6	4,286	63.645	証書
高木瀬公民館	2021年10月	1,618	76.0	720	63.645	証書
市役所本庁舎	2021年10月	50,555	73.6	22,497	63.645	証書
ひがさす	2021年10月	682	64.0	303	63.645	証書
久保田支所	2021年10月	1,748	78.1	778	63.645	証書
市立図書館舎	2021年10月	22,003	71.3	9,791	63.645	証書
大和支所	2021年10月	8,862	75.5	3,943	63.645	証書
ひがさす	2021年09月	1,175	81.2	523	53.547	証書
市役所本庁舎	2021年09月	53,947	78.2	24,006	53.547	証書
大和支所	2021年09月	8,625	78.0	3,838	53.547	証書



Point① 細かいCO2削減量を手間なく可視化できる

需要家名	証書該当年月	電力利用量(kWh)	地産地消率(%)	CO2削減量(kg-CO2)	バイオマス比率(%)	証書
高木瀬小学校	2021年10月	9,632	74.6	4,286	63.645	証書
高木瀬公民館	2021年10月	1,618	76.0	720	63.645	証書
市役所本庁舎	2021年10月	50,555	73.6	22,497	63.645	証書
ひがさす	2021年10月	682	64.0	303	63.645	証書
久保田支所	2021年10月	1,748	78.1	778	63.645	証書
市立図書館舎	2021年10月	22,003	71.3	9,791	63.645	証書
大和支所	2021年10月	8,862	75.5	3,943	63.645	証書
ひがさす	2021年09月	1,175	81.2	523	53.547	証書
市役所本庁舎	2021年09月	53,947	78.2	24,006	53.547	証書
大和支所	2021年09月	8,625	78.0	3,838	53.547	証書

**100t以下の細かいCO2削減量
の施設が多く存在、
その可視化が難しかった…**

**本庁舎の削減量
約22t/月**



Point① 細かいCO2削減量を手間なく可視化できる

需要家名	証書該当年月	電力利用量(kWh)	地産地消率(%)	100t単位に集約!	バイオマス比率(%)	証書
高木瀬小学校	2021年10月	9,632	74.6	4,286	63.645	
市役所本庁舎			73.6	720	63.645	
ひがさす			64.0	22,497	63.645	
久保田文子			78.1	303	63.645	
市立図書館	2021年10月	22,003	71.3	778	63.645	
大和支所			75.5	9,791	63.645	
ひがさす			81.2	3,943	63.645	
市役所本庁舎	2021年09月	53,947	78.2	523	53.547	
大和支所	2021年09月	8,625	78.0	24,006	53.547	
				3,838	53.547	

これまで可視化が難しかった

細かいCO2削減量を
電子的にまとめて可視化



J-クレジット申請手続きを
電子化！効率化！



Copyright © 2021 chaintope Inc. All rights reserved. 11



Point② CO2削減や電力地産地消等個人の行動変容を促進

ゲーム感覚でCO2削減行動を促進するアプリケーションの開発を検討中
(毎週の削減目標、ランキング、他)



Copyright © 2021 chaintope Inc. All rights reserved. 12



Point③ 多様な環境価値への応用に期待

多様な再エネへの応用



排熱、排ガスの産業利用

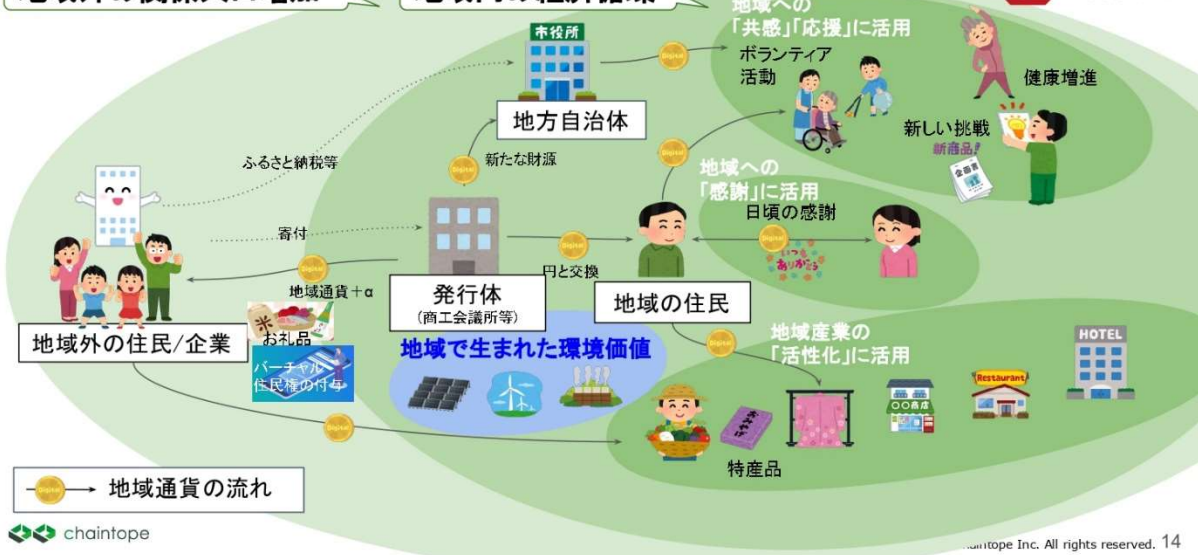


Point④ 地域通貨と連携した人の循環、経済循環

地域外の関係人口増加

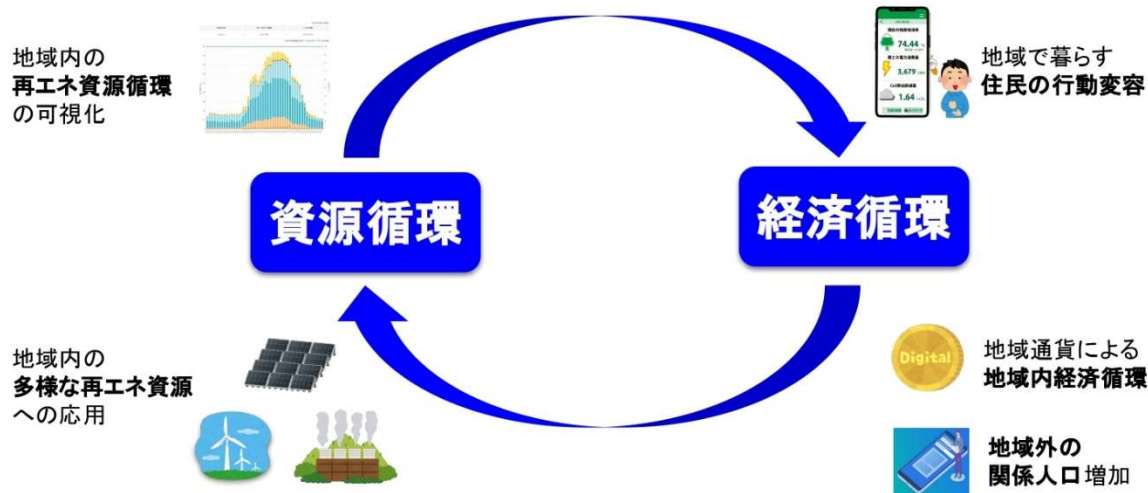
地域内の経済循環

Masachain





地域循環共生圏構想をブロックチェーンが支える



会社概要

会社名	株式会社chaintope
設立日	2016年12月26日
代表	代表取締役 正田英樹
資本金	235,042,500円
本社	福岡県飯塚市幸袋530-25
子会社	Chaintope Malaysia Sdn. Bhd. (マレーシア、クアラルンプール)
兄弟会社	株式会社ハウインターナショナル ※Chaintopeは同社からスピンアウトし設立 ※現在は資本関係はなし
事業内容	・ブロックチェーンの基盤技術開発 ・ブロックチェーンの実装 ・関連アプリケーションカスタマイズ開発 ・関連コンサルティングサービス
役職員	16名(業務委託含む)

株主

- 正田英樹
- その他役職員8名
- ANRI 他5社



出版



ブロックチェーンがひらく
「あたらしい経済」

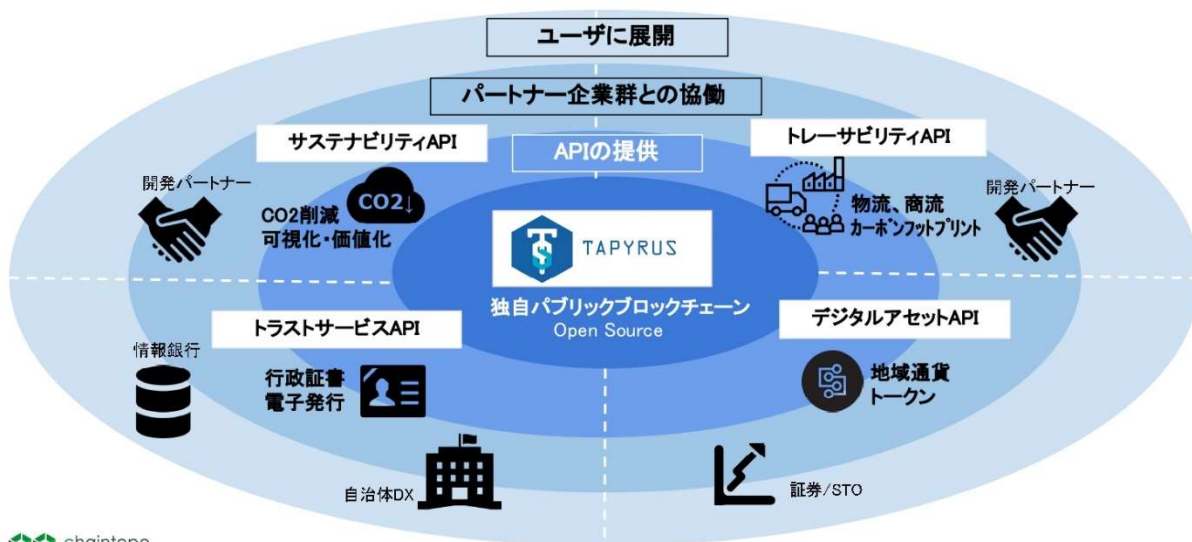
分散型で「安全なデータ連携基盤」の実現

ブロックチェーンへの期待が高まる中、パブリックチェーンとプライベートチェーンの両者の課題を解決したハイブリッド型チェーン Tapyrusにより、分散型データ社会に安心と信頼を提供します。

ブロックチェーン開発プラットフォーム
「Tapyrus(タピルス)」



TAPYRUS





社会関係資本の可視化へ

